



〈子ども時代〉のためのアライアンス 2003年3月の催し

3月29日(土) 14:00～16:00 武蔵野公会堂パープルホール

現代における「**子どもの教育と医学**」

医師ミヒャエラ・グレックラーさん講演会

優れた小児科医として高い評価を受け、『小児科診療室』などの実践的な内容の著書がベストセラーになっている、ミヒャエラ・グレックラーさんが来日します。誰にでも理解できる明確な語り口と、深い人間愛に基づいた彼女の医学への洞察力から、世界中のたくさんの人々が勇気と光を受けとってきました。

近年、心身にさまざまな問題を抱えた子どもたちが急増するなか、教育のなかにも医学的な洞察や援助が必要とされてきています。小児科外来や校医としての豊富な経験、そしてご専門であるシュタイナー医学の観点も踏まえながら、医学と教育の協力の可能性について語っていただきます。また、〈子ども時代〉のアライアンスをはじめ社会的な活動にも幅広く取り組んでいる彼女に、〈子ども時代〉を守る活動における医学の課題についても触れていただく予定です。



1946年ドイツ・シュトゥットガルト生まれ。ドイツ文学(ゲルマン学)を専攻。1978年6年間で医学を修め、ヘルデッケ共同体病院、小児科外来に勤務。またヴィッテン・ルドルフ・シュタイナー学校の校医を務める。1988年以降、スイス・ドルナッハのゲーテアナム、精神科学自由大学の医学部門代表に就任、現在に至る。W. ゲーベル氏との共著『小児科診療室』は広く一般家庭に読まれるロングセラー。

主催：NPO法人日本アントロポゾフィー協会／
〈子ども時代〉のためのアライアンス

ミヒャエラ・グレックラー講演「子どもの教育と医学」

3月29日(月) 14:00～16:00 武蔵野公会堂パープルホール

参加費： 前売2,000円／当日2,500円

問合せ先： 〈子ども時代〉のためのアライアンス

Tel. 090-6124-3502 / Fax 03-4512-8201

NPO法人日本アントロポゾフィー協会

Tel.&Fax 03-3205-9645

※お申し込みについては裏面をご覧ください。



〈子ども時代〉のためのアライアンス

子どもは“小さな大人”ではありません。“子ども時代”を大切にできる社会づくりに向け、様々な立場の人が繋がり社会に働きかける国際的な活動です。

FAX 03-4512-8201, E-mail owner-childhood_jp@freeml.com
URL <http://www.forum3.com/projects/alliance/>

★活動資金ご支援をお願いします！（通信欄に「活動費支援」とお書きください）
郵便振替口座： 子ども時代のためのアライアンス
00240-3-36984

〈子ども時代〉のためのアライアンス

20世紀の最後の数十年の間に、子どもと大人の世界は劇的に変化しました。コンピューターの回路網は地球上の生活空間のすみずみにまで張りめぐらされ、効率優先の経済的思考は人間のすべての活動分野をとらえつつあります。品質管理やリストラ(企業再編)をはじめ、人間の遺伝子の分子構造の解明その他、倫理的に未解決の多くの問題がそのような経済的思考に拍車をかけています。

たしかに科学の新しい分野が開拓され、技術的な可能性が広がっていくのは素晴らしいことです。しかしその一方で、知識と技術が乱用される危険性も、焦眉の問題であるのは明らかです。ここでは法的な規制だけでは持ちこたえることはできません。ここで本当に力になるのは、一人ひとりの人間性を強めること、人類が存在し発展していくことの尊厳と価値をより強く意識していくことでしかありません。「秘密に満ちた道は、内面へ向かう」というノヴァーリスのことは、外なる世界において生活の安全が脅かされ、支えとなる価値観が消え去っていく現在、ますます切実なものになりつつあります。

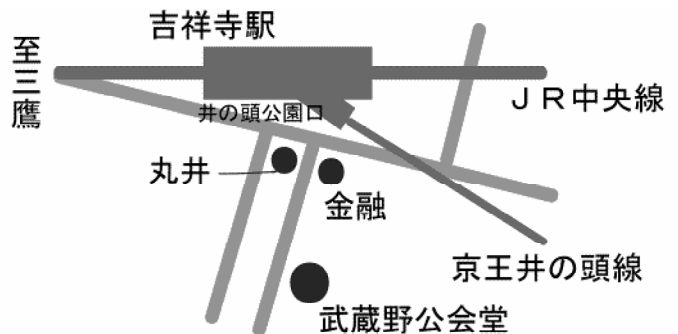
同時に、現代の人々の考え方、感じ方には次のような特徴もみられます。つまり、科学、政治、経済の専門家がいくら耳障りのいい話をしたところで、現在でもなお、人類の4分の3は最低以下の生活水準で暮らしているということ。また、子どもの権利としての、保護、栄養、衣服、学校教育はほとんど与えられていないということ。その事実をもはや受け入れがたいと感じている人々はますます増えているのです。そして、人々は相互に手を取り合い一大きな非政府組織(NGO)から学校のクラスにいたるまでさまざまな活動を展開することで、インド、アフリカ、南米、東欧、アジアにおける実際の援助や子どもの養育支援を促進するための世界的なネットワークを築こうとしています。

こうした体験の中から、1999年2月、ニューヨーク、ロンドン、シュトゥットガルトで「〈子ども時代〉のためのアライアンス」(Alliance for Childhood)が設立されました。これはさまざまな個人と団体・組織がゆるやかにつながり、「子ども時代の権利」を守るための活動を国際的に広げていこうとするものです。

ミヒャエラ・グレックラー
『小児科診療室』あとがきより

●「子どもの教育と医学」会場 武蔵野公会堂パープルホール

※JR中央線、京王井の頭線吉祥寺駅より徒歩2分



お申し込み方法

3月11日までに下記郵便振替口座にお振り込みください。通信欄には、名前、職業（複数申し込みの場合は全員）、住所、電話、ファックス番号を必ずご記入ください。当日受領書をご提示願いますので大切に保管してください。締め切り以降は当日券をお求めください。

郵便振替口座：00810-0-18972

ヴァルドルフ＝シュタイナー教育と医学の集い

今回のグレックラーさんの来日は、日本アントロポゾフィー協会主催の教員養成の招待により実現しました。この教員養成に連なる一連の講座にもご参加いただけます。詳細はお問い合わせください。

「ヴァルドルフ＝シュタイナー教育と医学の集い」

3月26日(水)～28日(金) 教員養成連続講座(医学・数学・天文学)

3月29日(土) 3月30日(日)

人間と宇宙(天文学の観点から)	ヴァルドルフ教育における数学と天文学
人間と宇宙(医学と療法の観点から)	アントロポゾフィー医学とは何か
現代における子どもの教育と医学※1	医師・療法士向け「医学」専門部会
分科会「医学」「数学・天文学」	教育者向け「数学・天文学」専門部会

※1(子ども時代)のためのアライアンスと共催：このコマのみの参加も可。

問い合わせ・申し込み先
日本アントロポゾフィー協会 T/F 03-3205-9645